

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 3 部門第 3 区分
【発行日】 令和 7 年 1 月 7 日(2025.1.7)

【国際公開番号】 WO2024/162011
【出願番号】 特願 2024-522665(P2024-522665)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/40(2014.01)

C 0 9 D 11/322(2014.01)

B 4 1 M 5/00(2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/40

C 0 9 D 11/322

B 4 1 M 5/00 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】 令和 6 年 4 月 16 日(2024.4.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

バインダーと、分散樹脂と、水性溶媒と、顔料として C . I . ピグメントイエロー 7 4 とを含有するイエローインクと、
重量平均分子量 (Mw) が、3 0 0 0 0 0 ~ 1 0 0 0 0 0 0であるバインダーと、分散樹脂と、水性溶媒と、顔料として C . I . ピグメントブルー 1 5 : 3 とを含有するシアンインクとを備えるインクセットであって、

前記 C . I . ピグメントイエロー 7 4 の体積平均粒子径が 8 0 ~ 1 2 0 n m であり、かつイエローインクの全量に対する含有量が 4 . 0 ~ 1 0 . 0 質量%であり、

前記 C . I . ピグメントブルー 1 5 : 3 の体積平均粒子径が 8 5 ~ 1 0 0 n m であり、かつシアンインクの全量に対する含有量が 2 . 5 質量%を超えて 5 . 5 質量%未満である、インクセット。

【請求項 2】

前記バインダーの最低造膜温度が 2 5 °C 以上であり、

前記バインダーの体積平均粒子径が、前記 C . I . ピグメントイエロー 7 4 及び C . I . ピグメントブルー 1 5 : 3 の少なくとも一方の体積平均粒子径以下である、請求項 1 に記載のインクセット。

【請求項 3】

さらに、バインダーと、分散樹脂と、水性溶媒と、固溶体顔料を含有するマゼンタインクを備え、

前記固溶体顔料は、C . I . ピグメントレッド 1 2 2 と C . I . ピグメントバイオレット 1 9 からなり、

前記固溶体顔料における C . I . ピグメントレッド 1 2 2 と C . I . ピグメントバイオレット 1 9 の質量比 (C . I . ピグメントレッド 1 2 2 / C . I . ピグメントバイオレット 1 9) が 4 / 1 ~ 1 / 1 であり、

前記固溶体顔料の体積平均粒子径が 9 0 ~ 1 3 0 n m であり、

前記シアンインク中に含まれる顔料の濃度に対する前記マゼンタインクに含まれる固溶体顔料の濃度の比が 1 . 5 以上である、請求項 1 又は 2 に記載のインクセット。

【請求項 4】

さらに、ブラックインクを備える、請求項 1 又は 2 に記載のインクセット。

10

20

30

40

50